

事業概略書

事業名	潜在的要支援者の災害時等の緊急的支援への準備に関する調査研究
事業目的	災害時の避難等に支援を要する障害児者の緊急時の備えは、自治体の取り組みとして重要となっている。特に、支援が必要でありながらサービスを利用していない障害者が一定数いることが推察されるが、自治体での把握と対応は十分に取り組まれていない現状がある。本研究は、相談支援や行政等の機関とのつながりが薄い、もしくはつながりを持つことを拒む障害児者及びその家族（以下、潜在的要支援者）を災害時に支援するための準備についての自治体の取り組み状況を把握することを目的とした。また、その成果として、自治体が取り組む上での必要な支援の手立てや参考となる事例を示すための手引きを作成した。
事業概要	アンケート・ヒアリング調査及び結果の分析を行うため、有識者と事務局（国立のぞみの園）で構成する「研究検討委員会」を設置した。委員会を3回開催し、意見交換を行った。 1) アンケート調査（悉皆） 全国の市区町村（1,741カ所）を対象に、障害のある潜在的要支援者の把握状況、個別計画の作成状況等をメールによる調査によって把握した。 2) ヒアリング調査（抽出） 全国の自治体より好事例として抽出した19カ所を対象に、障害のある潜在的要支援者の把握と対応、災害に備えた地域づくり等の具体的な取り組みについてオンライン、電話等にて把握した。 さらに、調査結果を踏まえて、必要な支援の手立てや参考となる事例を示すための「手引き及び事例集」を成果物として作成した。
事業実施結果及び効果	調査結果より、障害のある潜在的要支援者を災害時に支援する準備のための取り組みとして、①潜在化したニーズの把握、②自治体が主体となった関係機関との連携、③一人ひとりに必要な支援を把握し、対応のための準備をするための個別計画の作成、④継続的な支援を行うための仕組みの構築、が重要であると考えられた。 また、「手引き及び事例集」を作成し、全国の都道府県、政令市、中核市への配布とホームページでの公表等にて周知を行った。
事業主体	郵便番号：370-0865 所在地：群馬県高崎市寺尾町 2120-2 法人名：独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 電話番号/E-MAIL：027-625-1501（代表）/ webmaster@nozomi.go.jp

(注)

- 1 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するため、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
- 2 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途実施した事業についての成果物を必ず提出すること。
- 3 「事業目的」、「事業概要」、「事業実施結果及び効果」について、それぞれ250字程度で簡潔に記入すること。